

**株式会社クエスト  
2011年度 第2四半期  
決算説明会**

**2011年11月15日**

**株式会社クエスト**  
(大証JASDAQスタンダード 2332)  
代表取締役社長 佐藤 和朗

# 本日のポイント

1. 売上高(第2四半期累計)は、32億97百万円(前年比+7.7%)、営業利益は96百万円(前年比-0.8%)、経常利益は1億14百万円(前年比+1.1%)となった
2. 2011年度中期計画のテーマである「ソリューションの確実な創造」と「保守・運用ビジネスの高度化」に取り組み、着実な成果が得られた
3. 当社グループを取り巻く事業環境は依然として厳しく、通期の業績予想を据え置いている。  
引き続き有望既存顧客への拡販、ソリューションビジネスの拡大により当初計画達成に取り組む

**I. クエストについて**

**II. 2011年度 第2四半期決算概要**

**III. 2011年度 中期計画の進捗状況**

**IV. 株主還元方針**

# 株式会社クエストについて

- 上場市場 大阪証券取引所 JASDAQ(スタンダード) 証券コード:2332
- 設立 1965年
- 代表者 代表取締役社長 佐藤 和朗
- 資本金 4億91百万円
- 事業内容 システム開発・保守、インフラサービス、  
ビジネス・プロセス・アウトソーシング、IT Value-Upサービス
- 従業員 687名(2011年9月末 連結)
- 決算期 3月末
- 売上高 63億33百万円 (2011年3月期 連結)
- 経常利益 2億81百万円 (2011年3月期 連結)
- 所在地 東京都港区芝浦1-12-3 Daiwa芝浦ビル
- 関連会社 株式会社データ・処理センター  
株式会社ドラフト・イン  
慧徳科技(大連)有限公司(QUEST (DALIAN) CO.,LTD.)
- 認証資格 プライバシーマーク  
ISO/IEC27001:2005  
CMMI(レベル3)

**I. クエストについて**

**II. 2011年度 第2四半期決算概要**

**III. 2011年度 中期計画の進捗状況**

**IV. 株主還元方針**

# 連結決算概要

## ◆連結損益の状況 前年同期・業績予想との比較

(単位;百万円)

	2011年度 第2四半期 実績	対前年同期比		対業績予想比	
		2010年度 第2四半期	増減率	2011年度 第2四半期	増減率
売上高	3,297	3,062	+7.7%	3,100	+6.4%
売上総利益	505	497	+1.5%	508	-0.6%
売上総利益率%	15.3%	16.2%	-0.9P	16.4%	-1.1P
営業利益	96	97	-0.8%	98	-1.2%
営業利益率%	2.9%	3.2%	-0.3P	3.2%	-0.3P
経常利益	114	113	+1.1%	106	+7.8%
経常利益率%	3.5%	3.7%	-0.2P	3.4%	+0.1P
四半期純利益	70	54	+28.3%	60	+17.6%
EPS (円)	13.35	10.41	+28.2%	11.36	+17.5%

# 業績ハイライト

売上高(連結)は、前年度比7.7%増加  
経常利益は、前年度比1.1%増加

- 売上高 前年度比 7.7%増
  - 主要顧客の保守開発ニアショア案件受注拡大により増加
  - 得意とする半導体分野での引合いが好調
  - SharePoint\*共通OAソリューション拡販により増加
- 売上総利益 前年度比1.5%増 売上総利益率 0.9ポイント減
  - 社員の稼働率を維持しながら協力会社の積極起用
  - ERPソリューション立ち上げによるコスト増加
- 営業利益 前年度比0.8%減 営業利益率 0.3ポイント減
  - 経験者採用の強化を図り募集費が増加
- 経常利益 前年度比1.1%増 経常利益率 0.2ポイント減
  - 積立保険の返戻に伴う雑収入により増加
- 四半期純利益 前年度比28.3%増 当期純利益率 0.3ポイント増
  - 前年度は資産除去債務の会計基準適用有り
  - 法人税等負担額の減少

# セグメント別売上高

## ◆前年度との比較

システム開発11.1%増加、インフラサービス6.3%増加

(単位:百万円)

	2011年度 第2四半期累計		2010年度 第2四半期累計		増減率
	実績	構成比	実績	構成比	
システム開発	1,661	50.4%	1,495	48.8%	+11.1%
インフラサービス	1,445	43.8%	1,360	44.4%	+6.3%
その他	190	5.8%	206	6.8%	-8.0%
合計	3,297	100.0%	3,062	100.0%	+7.7%




# セグメント別売上高のポイント

## システム 開発

前年度比 +11.1%

### ソリューション型事業の拡大


- 
- ・得意とする半導体分野での引合いが好調
  - ・SharePoint\*共通OAソリューション案件の拡販
  - ・ERPソリューション構築案件の伸長
  - ・大手電気メーカーの保守開発ニアショア案件受注拡大
  - ・IFRS関連案件の受注拡大

- 
- ・生損保系の統合案件収束と次期統合案件の開始遅延

## インフラ サービス

前年度比 +6.3%

### 既存顧客の深耕によるサービスの拡大

- 
- ・既存顧客からのスポット・新規案件獲得
  - ・パートナーのDCインフラサービス業務の拡大
  - ・上流工程業務(ネットワーク設計、PMO)の新規案件獲得
  - ・電力系企業のインフラサービス業務の拡大

# 連結貸借対照表

## ◆前年度との比較

総資産が91百万円、2.0%減少

(単位;百万円)

	2011年度 第2四半 期末	対前年度比		コメント
		2010年度 期末	増減額	
資産合計	4,585	4,677	-91	
流動資産合計	3,443	3,660	-217	有価証券償還により減少
固定資産合計	1,141	1,016	+125	投資有価証券の増加
負債及び純資産合計	4,585	4,677	-91	
負債合計	956	959	-2	
純資産合計	3,628	3,718	-89	配当金支払による減少

# 連結キャッシュ・フロー

## ◆今期の特徴

現金及び現金同等物の四半期末残高については、  
前期比133百万円の増加

(単位;百万円)

	2011年度 第2四半期	対年同期比		コメント
		2010年度 第2四半期	増減額	
営業活動によるCF	117	164	-47	たな卸資産増加による減少
投資活動によるCF	43	-1	+44	保険積立金払戻収入による増加
財務活動によるCF	-158	-158	-0	
現金及び現金同等物の増減額	1	4	-3	
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,410	1,276	+133	

# 連結子会社を含む内訳

## ◆前年度との比較(第2四半期累計)

### 連結子会社の利益率が改善

(単位;百万円)

	クエスト単体		データ・処理センター		ドラフト・イン	
	2011年度	2010年度	2011年度	2010年度	2011年度	2010年度
売上高	3,081	2,843	75	75	139	143
営業利益	75	84	13	12	8	5
営業利益率%	2.5%	3.0%	18.3%	16.0%	6.4%	3.7%
経常利益	122	129	14	12	9	5
経常利益率%	4.0%	4.6%	19.3%	16.0%	6.8%	3.7%

# 2011年度 通期連結業績計画

## ◆連結損益計画

不透明な事業環境の中、期初計画達成に取り組む

(単位;百万円)

	2011年度 計画 (期初計画通り)	対前年度比	
		2010年度 実績	増減率
売上高	6,700	6,333	+5.8%
営業利益	294	252	+16.5%
営業利益率%	4.4%	4.0%	+0.4P
経常利益	300	281	+6.4%
経常利益率%	4.5%	4.5%	0.0P
当期純利益	170	151	+12.3%
EPS(円)	32.19	28.65	+12.4%

# 2011年度 期初計画達成のポイント

売上高 前年度比+3.7億円 (+5.8%)

- アカウントマネジメントの徹底
- オフサイト型、ニアショア型開発保守業務の拡大
- 電力系企業からのインフラサービス受注拡大
- ERPパッケージ型ソリューションモデルの実践と拡販
- SharePoint\*共通OAソリューションの拡販
- 稼働率を維持すると共に外注起用を積極的に行い受注拡大

営業利益 前年度比+42百万円 (+16.5%)

経常利益 前年度比+19百万円 (+ 6.4%)

- 高付加価値型のソリューションビジネスの拡大
- 請負型ビジネスの品質管理、リスク管理強化
- プロジェクトマネジメント力の向上
- 保守・運用サービスの高度化による生産性向上

**I. クエストについて**

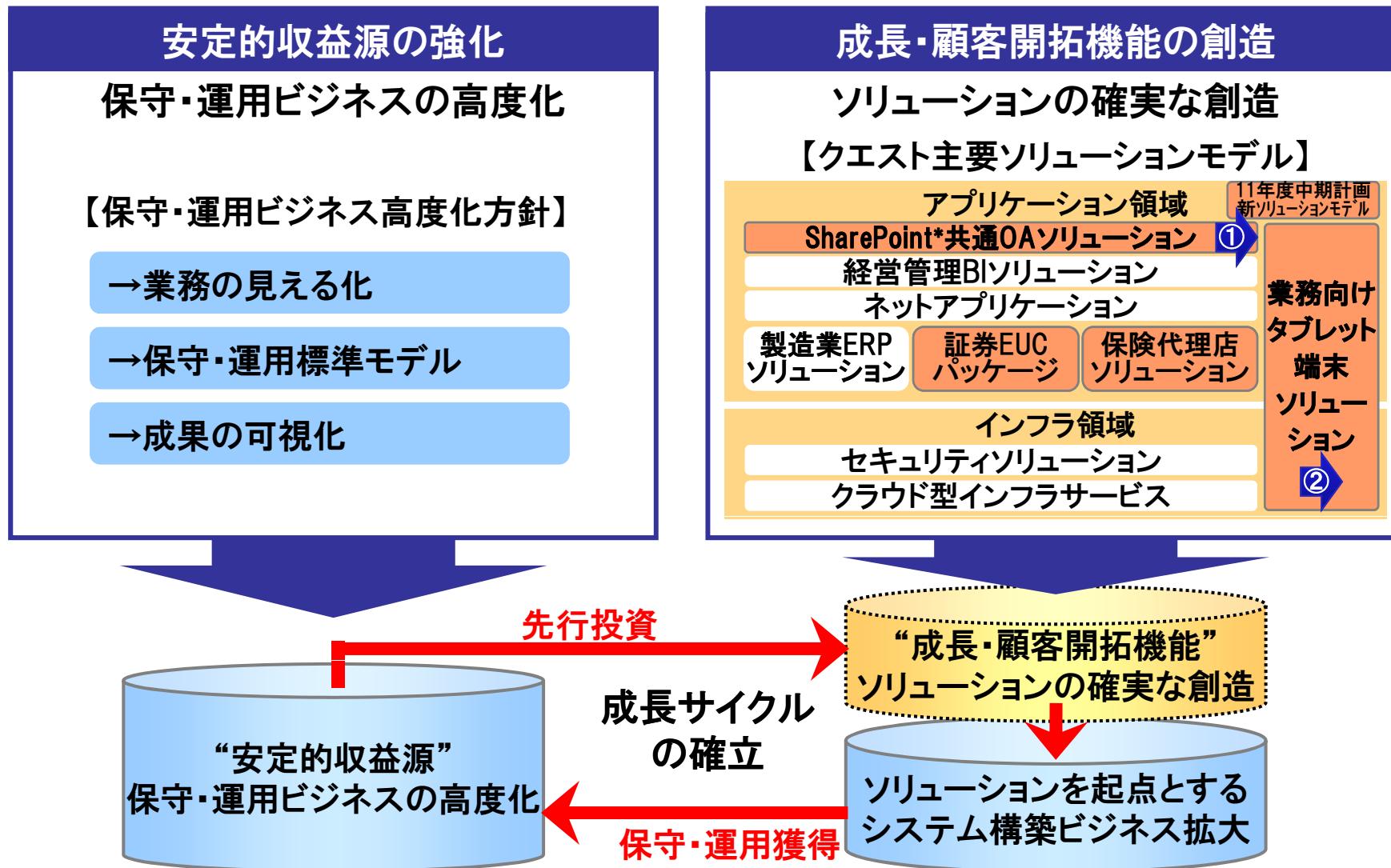
**II. 2011年度 第2四半期決算概要**

**III. 2011年度 中期計画の進捗状況**

**IV. 株主還元方針**

# 2011年度 中期経営計画のテーマ

## 2011年度中期計画：ソリューション型事業モデルへの転換と新規顧客開拓





# ①SharePoint\*共通OAソリューション

「次世代情報共有基盤」MOSSを基盤に企業が求める基本機能をパッケージング

## MAPQ Mossアプリケーションプラザ in クエスト

### 共通OA基盤サービス

#### ●スケジュール

- ・個人・組織予定
- ・会議室予約
- ・設備予約



#### ●情報共有

- ・掲示板・回覧板
- ・週報・月報
- ・座席表・電話帳



#### ●ワークフロー

- ・PC機器管理
- ・携帯電話管理
- ・工場見学申請



#### ●電子台帳

- ・社印使用管理
- ・入室記録
- ・通勤経路管理



#### ●部門管理(スタッフ版)

- ・組織表・連絡網
- ・文書管理
- ・依頼案件管理



#### ●部門管理(営業版)

- ・顧客台帳
- ・顧客訪問記録
- ・名刺管理



#### ●部門管理(IS版)

- ・リスト管理
- ・ライブラリ管理
- ・LAN管理



#### ●個人作業支援

- ・電話メモ
- ・作業タスク管理
- ・用語集



### ポータル構築サービス

- 全社ポータル
- トップ/部門サイト
- シングルサインオン

### 運用サポートサービス

### 多言語対応サービス

### 連携サポートサービス

### 移行作業サービス

### 知恵袋パーツサービス

- アクセス権付与
- 電子メール送付
- 帳票出力

MOSS = Microsoft Office SharePoint Server

## ②業務向けタブレット端末ソリューション

企業がタブレット端末に求めるビジネスの基本機能をパッケージング

スマイルソフトウェア・ディベロップメント・キット

SMART + AiR Business Solution Powered by Quest

コラボレーション  
メーカー機能

ポータル機能

＜画面イメージ＞

※画面はプロトタイプです

コラボレーションスケジュール機能  
(カレンダー、休日は任意設定可能)  
チャート描画機能

CMS機能

現在提案中の事例

- SMAiRのSaaS提供～導入・カスタマイズ支援
- 小売業向けデジタルサイネージ(店頭広告)の構築

# その他中期施策の進捗

## 中期施策

## 2011年度上期の進捗

### ソリューションの 確実な創造

- 組立製造業向けERPソリューション
  - 1社導入実績、保守・運用サービス開始
  - 導入手順・ノウハウを体系化した「ガイドライン」が完成
  - MS Dynamics資格取得者が7名に増員
- SharePoint\*共通OAソリューション
  - 大手製造業顧客に裾野拡大、初期投資を回収
- クラウドインフラソリューション
  - 自社情報システムのサーバーをクラウド環境に移行、クラウド移行・運用ノウハウを蓄積
- ネットアプリケーション
  - エンハンス案件を継続的に受注

### 保守・運用 ビジネス の高度化

- 組織横断的の高度化プロジェクトを実行中
- 水平分業型ニアショア保守サービスの伸長  
体制が11年度期初24名⇒上期末56名に拡大

# 2011年度 中期経営計画 業績計画

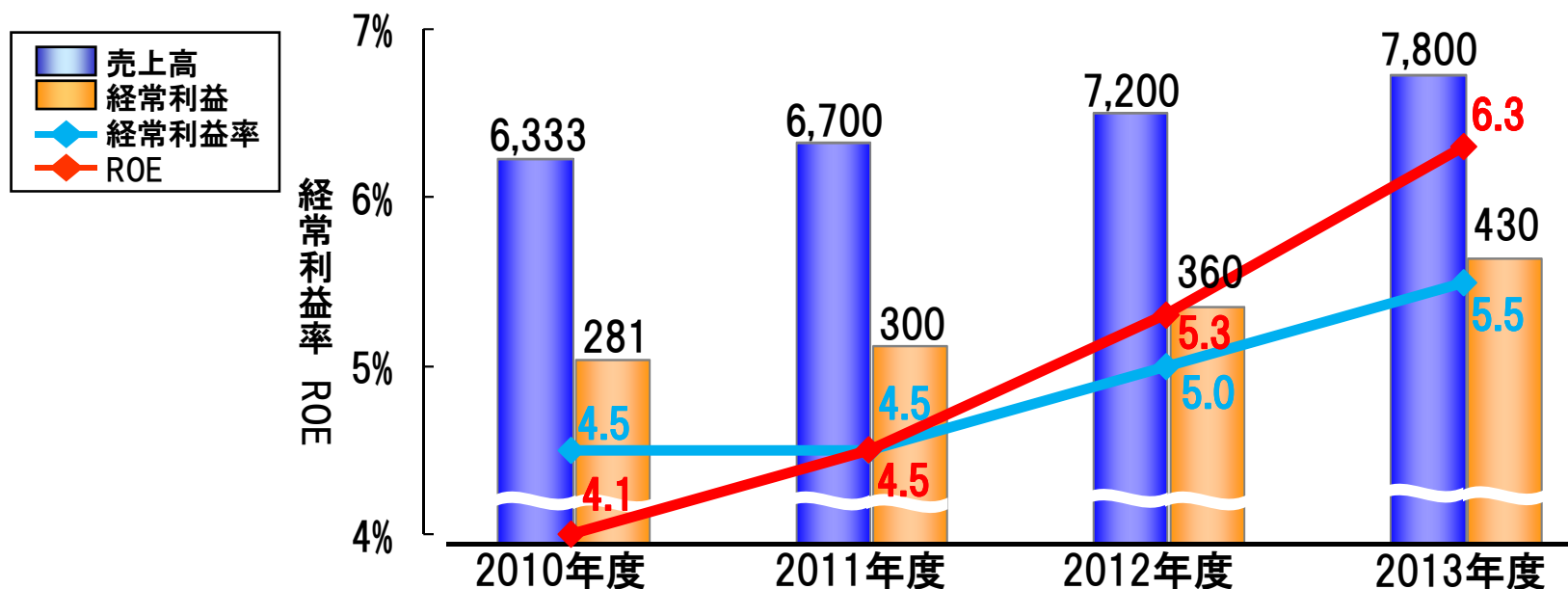
## ◆ 連結数値

(単位;百万円)

	2010年度	2011年度		2012年度		2013年度	
	実績	計画	対前年	計画	対前年	計画	対前年
売上高	6,333	6,700	+5.8%	7,200	+7.5%	7,800	+8.3%
経常利益	281	300	+6.4%	360	+20.0%	430	+19.4%
経常利益率	4.5%	4.5%	0.0P	5.0%	+0.5P	5.5%	+0.5P
当期純利益	151	170	+12.3%	200	+17.6%	240	+20.0%

# 2011年度 中期経営計画 目標経営指標

経営指標		2010年度 (実績)	2011年度 (計画)	2012年度 (計画)	2013年度 (計画)
成長性 指標	売上高(百万円)	6,333	6,700	7,200	7,800
	経常利益(百万円)	281	300	360	430
	売上高増加率	+2.8%	+5.8%	+7.5%	+8.3%
	経常利益増加率	+47.5%	+6.4%	+20.0%	+19.4%
収益性 指標	経常利益率(%)	4.5%	4.5%	5.0%	5.5%
	ROE	4.1%	4.5%	5.3%	6.3%



■ 成長目標 : 売上高7,800百万円、経常利益430百万円  
■ 収益目標 : 経常利益率 1.0ポイントアップ、ROE6.3%

**I. クエストについて**

**II. 2011年度 第2四半期決算概要**

**III. 2011年度 中期計画の進捗状況**

**IV. 株主還元方針**

# 株主還元方針

～株主重視の経営の実現に向けて～

## 【株主還元方針】

株主のための企業という経営スタンスを従来より堅持するとともに、株主の皆様に対する安定的な利益還元の実施を経営の重要課題と位置づけ、業績の伸張に合わせて、将来の技術獲得や人材確保に向けた十分な内部留保を確保するとともに積極的な利益配分を行ってまいります

## 【剰余金配当金基本方針】

- ・ DOE\*(純資産配当率)を指標に採用、**連結DOE5.0%**を目指す

## 【2011年度の株主還元施策】

- ・ 期末剰余金配当は  
普通配当金1株当たり30円を予定  
2010年度実績 DOE 4.3%

(\*) :DOE =  $\frac{\text{普通株式に係る1株当たり個別配当金(年間)}}{(\text{期首1株当たり純資産} + \text{期末1株当たり純資産}) \div 2} \times 100$



## 本日はありがとうございました

### 将来の見通しに関する注意事項

この資料に記載されている株式会社クエストの業績見通しについては、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。

そのため、これらの業績見通しにのみ全面的に依拠して投資判断を決定することは避けるようお願い致します。

実際の業績は、さまざまな重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご理解下さい。実際の業績に影響を与えうる重要な要素には、当社の事業領域を取り巻く経済情勢、市場の動向、世界情勢などが含まれます。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送等をおこなわれないようにお願いいたします。